



2016年12月16日発信

報道関係者各位

福岡-ASEAN-EU大学コンソーシアム(CASEUF) (英語名称: Consortium of ASEAN-EU-Fukuoka Universities)を設立

【概要】

本事業は、2011年に設立した「アジア地域大学コンソーシアム福岡(CAUFUK)」の成果を基盤として、ASEAN及びEU域内の有力大学との研究者ネットワークへの拡大を目的とする、本学の新たな戦略的世界展開プロジェクトです。若手研究者の交流を軸として、メンバー大学間の学生交流を促進する共同教育プログラム、事務系職員の人脈醸成のための研修プログラム等を実施し、大学構成員全体の人材の相互交流により海外ネットワークを一層強化し、本学の国際化を推進します。

■コンソーシアム参加大学(10大学)

【EU域内】ミュンヘン大学(ドイツ)、ルーヴアン大学(ベルギー)、ワルシャワ大学(ポーランド)、マンチェスター大学(英国)

【ASEAN域内】マヒドン大学(タイ)、タマサート大学(タイ)、ガジャマダ大学(インドネシア)、ベトナム国家大学ハノイ校(ベトナム)、アテネオ・デ・マニラ大学(フィリピン)

【日本】福岡女子大学

【設立会議の実施について ※ぜひ取材にお越しください。】

2016年12月21日(水)に、コンソーシアムメンバー大学の代表者を本学に招いて、CASEUF設立会議を開催し、今後の共同研究の展開について協議します。会議では、共同研究の学内公募により採択された3つの研究課題について、本学の研究者がプロポーザルを行います。また、2017年度から実施するCASEUFサマーコース、及び遠隔講義による教育協力についても、意見交換を行います。設立会議の参加大学は、メンバー10大学のうち、次の7大学です。

【ルーヴアン大学(ベルギー)、ワルシャワ大学(ポーランド)、マヒドン大学(タイ)、タマサート大学(タイ)、ベトナム国家大学ハノイ校(ベトナム)、アテネオ・デ・マニラ大学(フィリピン)、福岡女子大学(日本)】

■プログラム

12月21日(水) (会場:福岡女子大学 地域連携センター/セミナー室2)

- 13:00 開会
- 13:00 - 13:10 梶山 理事長・学長 挨拶
- 13:10 - 14:40 セッション1(教育プログラム・遠隔授業)
- 14:40 - 15:00 コーヒーブレイク
- 15:00 - 16:30 セッション2(共同研究)
- 16:30 - 17:00 アートギャラリー見学
- 17:00 閉会

【大学概要】

本学は、福岡県立女子専門学校として、大正12年(1923年)に開校しました。これは女子の高等教育を使命とし、全国初の公立の女子専門学校です。昭和25年には、4年制の大学に昇格して福岡女子大学となり、さらに平成18年(2006年)4月、大学設置者が福岡県から公立大学法人福岡女子大学に変わりました。

平成23年には「国際文理学部」を新設し、国境を越えた幅広い分野で活躍できる「次代の女性リーダーの育成」に力を注いでいます。開学以来90年余の歴史と伝統をもち、その間に送り出した12,000名を超える卒業生は各方面で活躍し、広く社会に貢献しています。

〈本件に関するお問い合わせ〉
担当:国際化推進センター(高原)

Tel:(092) 661-2411(代) Fax:(092) 661-2411 E-mail: yoshietk@fwu.ac.jp